

緑のセンターだより

NO. 142 平成 23 年 1 月 1 日発行

発行元：（財）札幌市公園緑化協会

豊平公園緑のセンター

エゾユズリハ (蝦夷譲葉)

ユズリハ科ユズリハ属

Daphniphyllum macropodum var. *humile*

北海道に自生するエゾユズリハは、本州中部福島県から沖縄にかけて分布するユズリハの変種で、北海道、青森県から山口県までの主に日本海側に分布し、ふつう多雪地帯の林下に見られます。いずれも常緑広葉樹でユズリハは高さ 10m ほどの高木となるのに対し、エゾユズリハは 1~2m 程度の小低木で粘性があり、しなるので多雪地帯でも雪折れすることはありません。北海道に数少ない常緑広葉樹のひとつで野幌森林公園などには大群落も見られます。

下部から分枝し、葉は倒卵状長楕円形で先がとがり、長さは 10~15cm と大きく肉厚で表面は濃緑色で光沢があり、葉柄は長く赤味を帯び美しいです。月桂樹（ローレル）の葉によく似ていることから学名は月桂樹に由来

し、ギリシャ語の「daphne（月桂樹の古名）+phyllon（葉）」が語源とされ、種小名の *macropodum* は「長柄の、太い軸の」という意味です。

以前、ユズリハはトウダイグサ科に分類されていましたが、DNA 鑑定などからトウダイグサとは異なる点が多いことから 10 属からなるユズリハ科が作られました。日本ではエゾユズリハ、ユズリハのほか、ヒメユズリハ、オオバユズリハ、オキナワユズリハ、ハチジョウユズリハ、フイリユズリハなどが見られます。

ユズリハは雌雄異株で、花は前年枝の葉のつけ根に総状花序をだし、緑黄色で花卉も萼もなくあまり目立ちません。雄花は薄黄色の葯だけを成熟させ、葯がやぶれて花粉を出します。

ユズリハは春から初夏にかけて新しい葉が出そろい成葉になったころ、前年の古い葉を一斉に落とし「あとをゆずる」ことから漢字で「譲葉、交譲木」と書きその名の由来とされます。また、葉の主脈が太く弓に似ていることから、弓弦葉（ゆづるは）に由来する説もあります。この葉が新旧入れ替わる様子を世代交代して家系が途絶えることなく続く象徴として縁起のよいものとされ、正月や祝い事に橙（代々）とともに飾り物として用いられ、地方によってはショウガツノキ、オヤコグサなどの別名もあります。

新しい葉が開いたあとに古い葉を落とすことは、ユズリハに限ったことではなく、一般の常緑樹で見られる現象ですが、ユズリハは葉が大きく光沢があり美しく、新旧の葉の入れ替わりが急激で目立つからこの名がついたのではないかとわれています。

矮性のエゾユズリハは花も小さく夏季にはあまり目立ちませんが、他の樹木が落葉した初冬は、低い太陽光が内林の奥まで差し込み、光沢ある葉が光輝き、存在をあらわにします。特に、一面真っ白になった雪のすき間から緑鮮やかな大きな葉がのぞく姿は心を和ませます。

樹皮や葉、実などに殺菌作用のあるダフニマクリンなど数種のアルカロイドが含まれ、食すると中毒を起こすので注意を要します。

(M. S.)

いにしえ 古に 恋ふる鳥かも 弓弦葉の 御井の上より 鳴神がなりぬ
万葉集 弓削皇子

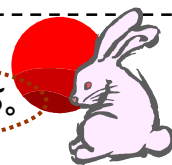
〈参考文献〉 園芸植物大辞典(小学館)、日本の樹木(山と溪谷社)

1月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

11月
緑の相談受付 10:00~12:00、13:00~16:00
☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)
☆百合が原公園 冬期は受け付けておりません
☆平岡樹芸センター 冬期は受け付けておりません

明けましておめでとうございます。



新春特集 卯にちなんだ名の植物

卯(ぼう)は旧暦2月(新暦4月)、茂(しげる・ぼう)または冒(おおう意)で、草木が発生して地面を蔽うようになった状態を表しています。後年十二支の卯(ぼう)はウサギ(兎)年といわれるようになりました。ウサギ年は運勢強大の年、思うようにことが運ぶ年。そのせいか気も強くなり、対人トラブルを起すことがあるので、言動には注意を要するということですが、平成の大不況を飛び越える年にしたいものです。

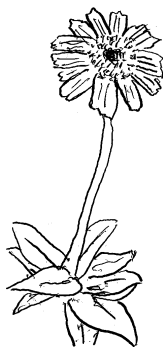
日本ではウサギの名のつく植物は英名、漢名に比べ少ないのですが、方言にはあります。英名で飼うウサギはラビット(Rabbit)、野ウサギはヘア(hare)と使い分けられています。

ウサギは長い耳に特徴があり、耳の形状に関連する名前が多くつけられています。

ウサギギク(キングルマ)

Arnica unalaschensis var. *tschonoskyi*

キク科ウサギギク属。本州中部以北から北海道の高山植物で、葉はサジ状で長く対生、春先の直立した根出葉をウサギの耳にみたててこの名がつけられた。草丈30cm、茎は単性し、花は夏。



ウサギカクシ(ホウキギ)

Kochia scoparia

アカザ科コキア属。枝、葉が茂ってウサギの隠れ場所となることからウサギカクシといわれています。各地によって、ウサギノシリカキ、ウサギノメハジキ、ウサギノメハリなどの方言がある。



月耳兎

Kalanchoe tomentosa

ベンケイソウ科カランコエ属。マダガスカル原産。葉が長卵形で厚みがあり、先端部に数個の円鋸歯をつけ、全面に白色ピロート状軟毛が密生しており、ウサギの耳にみたてられたもの。

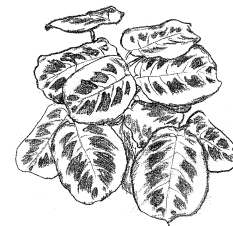


ラビット フット

Maranta leuconeura var. *kerchoviana*

クズウコン科マランタ属。和名モンヨウショウ。葉は鮮緑白色で主脈の左右に鮮明な黒褐色斑点が入り、これがウサギの通った足跡に見えることから。

Rabbit-foot、Rabbit-tracka



ウサギシダ

Gymnocarpium dryopteris

ウラボシ科ウサギシダ属。本州中部以北から北海道の山地に自生する20~30cmのシダ。和名は葉柄から葉片が脱落した跡がウサギの三つ口に見えることから、ウサギの住むようなところに生えるからという説がある。Hare-foot



ラビットイヤー

Opuntia micridasys

サボテン科ウチワサボテン属。長楕円形の茎節を伸ばしたその形がウサギの耳に似ているところから。



ラビットイヤーアイリス(カキツバタ)

Iris laevigata

アヤメ科カキツバタ属。葉、内花被をウサギの耳になぞらえたもの。



ウサギノミミ

・スイセンノウ

Lychnis coronaria

ナデシコ科リクニス属。葉をウサギの耳にみたてて

・ユウバリソウ

Lagotis takedana

ウルップソウ科ウルップソウ属。中部以北の高山に分布。学名 Lagotis (ラゴティス) はウサギの耳の意。



ユウバリソウ

ラビット テイル

Lagurus ovatus

イネ科ラグラス属。原産は地中海沿岸。学名のラグラス Lagurus はギリシャ語の Lagos(野ウサギ)と oura(尾の意)に由来。穂の形状がかわいらしく、花後の白い毛に覆われた穂を観賞。高さが30cm位になる一年草。花穂の形をウサギの尾にみたてたもの。Rabbit-tail



兎耳蘭 (ナギラン)

Cymbidium lancifolium

ラン科シンビジウム属。紡錘形のバルブに長楕円形の葉を2枚つけ、関東以南からヒマラヤまで分布。夏に白い花を数輪つける。2枚の耳をウサギの耳に見立てたもの。



その他の 卯 にちなんだ名の植物

ウサギソウ キク科ニガナ属

ラビットフラワー ゴマノハグサ科 キンギョソウ

ヘア ベル キキョウ科 イトシヤジン

◆ モヤシづくり

自分で冬の野菜を育ててみませんか！モヤシはマメ類が多く使われていますが、ほかにソバ、ヒマワリ、ムギ、ダイコンなどで作ることができ、冬季のビタミン補給ができます。

必ず**種子消毒をしていないもの**を用意しましょう。種子消毒用の薬剤は摂取すると身体に悪い影響を及ぼす可能性があります。

＜準備するもの＞

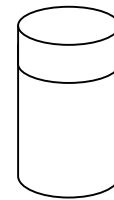
種子、広口瓶、ガーゼ（手ぬぐい）、

真っ暗になる場所がない場合はダンボールや光を通さない黒い袋

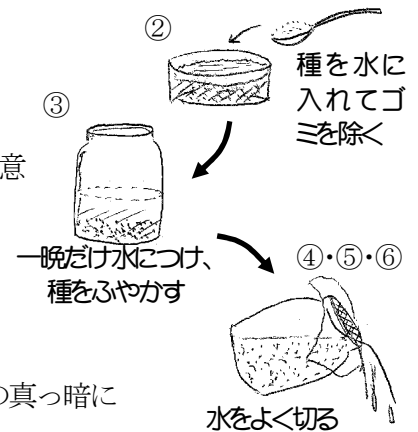
※ 種子は吸水すると2倍に、できあがりには10倍になるので広口瓶の選択に注意

＜栽培手順＞

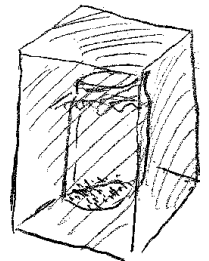
- ① 虫食い、傷んだ種子、ゴミなどを取り除く。
- ② 種子を水に浸し、浮いた物を取り除く。
- ③ 種子を流水でよく洗い、種が浸るくらいの水に一晩浸ける。
- ④ 翌朝、水を捨て、種子を良くすすぐ。
- ⑤ ざるやアミで水を切り、種子を広口瓶に入れ、ガーゼで蓋をし、20～25℃の真っ暗になる場所へ置く。
- ⑥ その後、1日に2～3回、ビンの中の種子を流水ですすぎ、水を切り、真っ暗になる場所に置く。
- ※ この作業を怠ると傷む物が出てくる。水は水道水でよい。
- ⑦ ⑥を繰り返し、葉が見え始める前に食す。



深めのビン:ダイズなど
浅めのビン:アズキ、カイワレダイコン、アルファルファ、ソバなど



水をよく切る



日数をかけ葉が開き、根の量が多くなると食味が変わるので注意して下さい。栄養素も変化します。

モヤシの栄養

種子が休眠している状態から、水を吸い、発芽すると栄養素が大きく変化し、ビタミンC、遊離アミノ酸（アスパラギン、アスパラギン酸）、植物繊維などが増えていきます。

モヤシっ子と言うと頼りない物の様ですが、人が必要なサプリメントを沢山含んだ食品です。レパートリーの食材としてご活用下さい。

光を通さないよう、ダンボールや黒い袋をかけておきましょう。

◆ Q & A ◆

Q 観葉植物や洋ランの育て方でよく言われる、“半日陰”とは、具体的にどのような状態をいうのでしょうか。半日、日光があたらないことをいうのでしょうか。また、半日陰向き観葉植物の種類なども教えてください。（東区 Kさん）

A 半日陰といわれる環境は、直射日光があたなくても、十分に明るくて影がはっきりとした輪郭でわかるような場所をいいます。

- ① 戸外では、寒冷紗などで直射日光を50%程度の遮光をした状態
- ② 木漏れ日のような何かを通して、直射日光が50%程度に弱められた日光が終日当たる場所
- ③ 室内では、直射日光の当たる窓際でレースのカーテン越し、網戸越し、不透明なガラス越しの状態

つまり、光の強さを半分程度に弱められた日照という意味です。従って、直射日光が半日程度当たる場所や、直射日光が当たらず1日のほとんどの時間、薄暗い（影ができない）ような場所は半日陰とはいいいません。また、ご質問にあるように、半日、日光があたらない場所は“半日陰”といい、園芸的に“半日陰”と呼ばれる栽培環境とは異なります。

園芸植物には、直射日光を好む植物が多いのですが、クシランやコチョウラン、観葉植物ではディフェンバキアやアジアンタムなど、直射日光を苦手とする植物が多くあります。

太陽光線には可視光線だけでなく紫外線や赤外線がありますが、このうち紫外線の強さが植物の葉に日焼けを起し茶褐色に枯れてくる原因になります。

☆ 半日陰を好む、半日陰でもよく育つ植物（直射日光が苦手） ☆

アンズリウム、マランタ、トラディスカンチア、ドラセナ類、モンステラ、オリズルラン、アスパラガス、ヤシ類、アナナス、タニワタリ、ペペロミア、フィットニア、アジアンタム、ディフェンバキア、クシラン、コチョウランなど

1月～2月の催しのお知らせ

豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 お問い合わせ先 TEL 011-811-6568

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室				
シンビジウムの育て方	2月13日(日)	13:30～	1/12(水)～	無料
展示会				
西岡公園自然調査報告展 ～子ども達の調査隊 ヤンマ団&魚組活動の記録～	1月18日(火)～1月30日(日)		西岡公園 ヤンマ団 魚組	入場無料
西岡公園自然調査報告会・お話し会				
子供たちが見つけた西岡の自然 ～ヤンマ団&魚組活動報告会～	1月23日(日)	10:00～	直接会場へ	入場無料
指導者によるちょっと専門的なお話 ～とんぼと魚について～	1月23日(日)	13:00～	〃	〃

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
みかんなどの柑橘展	1月12日(水)～2月6日(日)			大温室入館料 130円
市民ラン展	1月18日(火)～1月23日(日)			〃
ぼくらの自由研究				
子供リースづくり	2月12日(土)	10:30～	1/12(水)～	300円

その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先	
西岡公園 「キャンドルクラフト」	1月15日(土) 10:00～15:00	200円・時間内に直接	西岡公園	582-0050
川下公園 「スノーフェスティバル」	1月12日(水)～16日(日) 10:00～	遊びにより有料又は無料 日替講座有料・事前申込	川下公園	879-5311
滝野すずらん丘陵公園「森の楽校」	1月16日(日) 10:30～、13:30～	200円・各回先着 駐車料金別途必要	滝野すずらん 丘陵公園	592-3333
さけ科学館「サケのえさやり体験」	1月22日(土) 14:00	無料・直接会場へ	さけ科学館	582-7555

「冬のまちにスノーキャンドルの灯りをともそう! 2011」

「冬の公園をもっと活用しよう!」、「冬の災害について考えよう!」、「地域のコミュニケーションをはかろう!」というコンセプトで、2003年から開催されている、北のまち札幌ならではの素敵なイベントに今年も参加します。16時30分頃に一齐点灯しますので、お近くにお住まいの方は是非遊びに来てください!

当日のスノーキャンドル作成に一般参加を受付している会場もあります。「作ってみたい!」という方はお近くの会場へ行ってみたいかがでしょうか? 会場により開催日が異なる場合もございます。詳細は下記の冬のまちスノーキャンドル実行委員会のサイト、または各参加会場にお問い合わせください。

暖かい格好をして参加してくださいね♪



参加会場: 川下公園、平岡公園、厚別公園、西岡公園、大通公園、円山公園、農試公園、前田森林公園、モエレ沼公園、百合が原公園、豊平公園、平岡樹芸センター、中島公園など多数参加!

☆☆☆ 冬のまちスノーキャンドル実行委員会 URL http://park.geocities.jp/sapporo_cand/ ☆☆☆

豊平公園 緑のセンター 公式ウェブサイト <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

※ 「緑のセンターだより」バックナンバー公開中 ※